

ずっと雨が降らなかったプンタデルエステにとうとう恵みの雨が降った。昨晩からポツポツときて、夜中にはザーザーと音がして、イナズマも光って、目が覚めたほどだ。昨晩、ふざけて雨乞いの踊りと歌を歌ったのが、功を奏したのかどうかはわからない。日本では疎まれる雨女も、乾燥地帯では歓迎される。

●朝の NGO ミーティング

昨日から始めた朝の定例ミーティングだが、今日は柏木さんが進行係を務めて会議が進行した。会議は、報告事項、協議事項、予告・告知に分けて、参加者からそれぞれ関連する発言を促す方法がとられた。

コンタクトポイントとの話し合いは、昨晩行われるはずだったのに、結局延期となり、まだできない状態のまま朝を迎えた。



朝の NGO ミーティングの様子

●展示の改善と人寄せの工夫

会員からのポスターの展示コーナーが、バラバラでよくわからないので、大きく「会員」タイトルをつけて、ポスターに番号を振った。各団体の活動場所も分かった方がよいということで、日本地図に符合する番号をつけて、併せて展示した。派手なオレンジ色の紙を使ったお陰で少し人が集まるようになった。

更に人に注目してもらおうと日本から持って行ったフェルトで、鳥を作って見せることにした。皆とても気に入ってくれたし、欲しがるのが、作業に時間がかかってしまうので、会議の合間に作るには少々しんどいものになってしまった。それでも、ウルグアイの地元の鳥を作って欲しいと依頼を受けるなど交流を生んだ。



フェルトで作成したヘラシギと、
依頼を受けたウルグアイの鳥